



9月の園だより

学校法人志賀学園
松の実こども園
令和2年9月1日

萩の花が咲き始め、季節の変化が感じられるようになりました。

いよいよ2学期がスタートしました。子どもたちは夏の間いろいろな経験をして、一回り大きく成長したように感じられます。こども園の園庭のミニトマトも太陽の光を浴びて、真っ赤に赤く甘くおいしいトマトになりました。グリーンカーテンの朝顔も種になりましたので、子どもたちと一緒に持って帰りたと思います。このように、この猛暑の中、植物が無事成長されるのも、ガーデニングクラブのお母様や、事務の青木先生が水やりや花がら摘み行ってくださったおかげです。

また、今年の夏はいろいろな方から、メダカや金魚、カブト虫などをいただきました。どの方も毎年たまごから羽化させて育てているそうです。連休中は、カブト虫を自宅に持ち帰りました。土や腐葉土、エサや木材、乾燥予防の霧吹きや、直射日光を避けたりなど、管理に神経を使いました。エサや土や腐葉土の種類や手入れの仕方などで丈夫に成長するそうです。元気なカブト虫はエサをモリモリ食べて、木や人の手や衣服にしっかりとしがみつき離れません。子育ても同じですね。愛情いっぱい手間暇かけて育てるとよく育つということですね。

9月1日は、大正12年に関東大震災が発生した日です。その災害を忘れず今後の教訓とするために、昭和35年に「防災の日」として定められました。東日本大震災を経験した私たちは、園でも地震や津波、台風や火事などの災害を想定して定期的に避難訓練を行い、避難経路や避難の仕方を全員で確認しております。ご家庭でも災害に備えて、非常持ち出し袋や避難場所を確認する機会を持ちましょう。

9月16日は、「敬老の日」です。老人を敬い長寿を祝う国民の日です。今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、祖父母参観日は中止となり大変残念ではありますが、各ご家庭で日頃の感謝の気持ちを込めて、おじい様、おばあ様を訪ね交流を深めてお過ごしください。

これから、運動会に向けて、ばら・すみれ組はかけっこやダンス、さくら組は鼓隊やパラバルーン、リレーや組体操などに取り組んでいきます。今年度は新型コロナウイルスの関係で開催の仕方を検討して詳細をお知らせします。常日頃より、体を動かす喜びを感じながら、体力作りに励んでまいりました。こども園生活での「健康な心と体作り」や「共同性」「道徳性・規範意識の芽生え」「豊かな感性と表現」など、年齢や個人に応じた成果を楽しみにご覧頂けたらと思います。